

臨床化学 I

Clinical Chemistry I

1 単位 (必修) 2 年, 3 年

西田 敏信・准教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座

【授業目的】 疾病の診断や治療などに、血液や尿中の各種成分濃度の測定が重要である。臨床化学は、主に血清中の各種成分濃度と疾病とを関連させながら、測定原理、測定方法、およびその意義などに関する知識を習得する。

【授業概要】 講義

【先行科目】 『**生化学 II**』 (1.0)

【履修上の注意】 予習、復習をしっかりと行うこと。小テストを実施する。

【到達目標】 定量測定に用いられる分析法が理解できること。臨床化学に用いられる測定法および測定原理が理解できること。更に、測定結果に関する生理的意義が理解できること。

【授業計画】

1. 臨床化学分析の基礎-1
2. 臨床化学分析の基礎-2
3. 定量法の原理-1
4. 定量法の原理-2
5. 超微量分析
6. 自動分析の基礎
7. 無機質の分離・分析・定量検査法-1
8. 無機質の分離・分析・定量検査法-2
9. 無機質の分離・分析・定量検査法-3
10. 糖質の分離・分析・定量検査法-1
11. 糖質の分離・分析・定量検査法-2
12. 糖質の分離・分析・定量検査法-3
13. 蛋白質の分離・分析・定量検査法-1
14. 蛋白質の分離・分析・定量検査法-2
15. 膠質反応の分析・定量検査法
16. 定期試験

【成績評価】 定期試験、小テスト、授業への取組状況などを基に総合的に評価する。

【教科書】 新版 臨床化学 (講談社サイエンティフィック), 生化学・臨床化学 (デジタル出版)

【参考書】 基準範囲学習支援システム (CD-ROM, デジタル出版)

【WEB 頁】 <http://tnmini.medsci.tokushima-u.ac.jp/nishida/>

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217769>

【連絡先】

⇒ 西田 (088-633-9060, nishida@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 水曜日 17:00~)